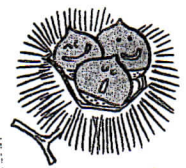


飛翔

発行責任者
平塚MAC
池田忠宏



市民活動センターまつり

ご主人やお父様に入会をお願い

秋晴れの九月二十三日に一階の受付やバザー開催「ひらつか市民活動センター」では多くの来場者で賑わっていました。

二階では各団体のブースが所狭しと、自団体のアピールに努めていました。

参加しました。

ひらつか市民活動センターには三四七団体が登録されており、今年は五十四の団体がブースを設けたようです。

平塚MACのブースは、右隣が吹矢の会、左隣は傾聴日本赤十字社でした。吹矢の会はお子さん達の興味を引き、足を止める来場者もかなりいました。しかし平塚MACと傾聴日本赤十字社のブースは地味でもあり、来場者は少かったです。

現在、平塚MACの各種行事で利用している「市民活動センター」は、現在の「JAビルかながわ」から見附町に新設される新築屋に移転します。この施設は一階が崇善公民館と二階が市民活動センターの共同利用になります。尚、建屋は現在建築中です。



平塚MACの展示ブース

「JAビルかながわ」から一階が崇善公民館と二階が市民活動センターの共同利用になります。尚、建屋は現在建築中です。

来々三月に見附町に引越

活動センターが移転

既にご存じの方も多いと思いますが、来々「ひらつか市民活動センター」が移転されます。その内容についてお知らせします。

平成二〇年から全員が六〇歳以上

今後の日程は建屋の建設工事が八月から来々二月末、

施設への引越は来々三月下旬の予定で、利用開始は来々四月一日です。

当日の来場者は一八〇〇名とのことです。チラシの配付率は極めて低い数字ですが、ちょっと期待を待たせてしまう感触でした。

平塚MACも上記の表一や表二にあるように会員の年齢が上昇しています。統計によると年齢構成は平成十四年から三十一歳から八十歳と幅がありましたが、平成十八年には四十一歳から八十歳になっています。そして平成二十年からは全員が六十歳以上になりました。平成二十六年からは、健康上の理由で十二名が退会されましたが、その後の入会により現在は六十二名になっています。

事務局 記

飛翔編集員 記

表1-年代の推移

年代	26年	30年
61~65歳	1名	2名
66~70歳	8名	13名
71~75歳	21名	14名
76~80歳	15名	19名
81歳以上	8名	14名
合計	53名	62名

表2-平均年齢の推移

平成14年	64.43歳
平成18年	68.50歳
平成23年	73.77歳
平成26年	75.07歳
平成30年	75.24歳

日本の総人口に占める六十五歳以上の高齢者は、二八・一%になり過去最高を更新しています。

九月十七日「敬老の日」です。お楽しみに

当面のスケジュール

日	月	時	内容
11月1日	月	18時	強会の会
11月1日	月	18時	会場の会
11月1日	月	18時	会場の会
11月1日	月	18時	会場の会
11月1日	月	18時	会場の会
11月1日	月	18時	会場の会
11月1日	月	18時	会場の会
11月1日	月	18時	会場の会
11月1日	月	18時	会場の会
11月1日	月	18時	会場の会

次号の発行日は十一月十五日(日)です。